

### 軒下用 HID ダウンライト (防雨型)

品番 NC 7 2 6 3 0

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

#### 施工説明

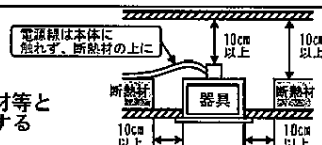
工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

#### 安全に関するご注意

##### 危険

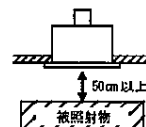
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。  
火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工天井には、使用しない。

器具は、断熱材・防音材・造営材等と右図のような空間を設けて施工する



##### 警告

- 施工は取扱説明書にしたがい確実に行う。  
施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。
- 接地工事 (D種接地工事) を確実に行う。  
接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、サウナなどの湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。  
発火・感電・落下の原因になります。
- 天井埋込専用です。傾斜天井、補強のない天井には取付けない。  
指定外取付けは、発火・感電・落下の原因になります。
- 取付面の凹凸が大きい場合、パッキンとのスキマを防水シーラントで埋める。また、背面より水のかかる場所へ設置しない。  
指定外取付けは、絶縁不良による感電の原因になります。
- この器具は安定器別置型器具です。使用するランプに適合した安定器を使用する。  
直接電源を印加したり、適合の安定器以外を使用しますと器具の故障、ランプの破損の原因になります。
- 器具と被照射面との距離は 50cm 以上離す。  
過熱による被照射物の火災・変色の原因となります。

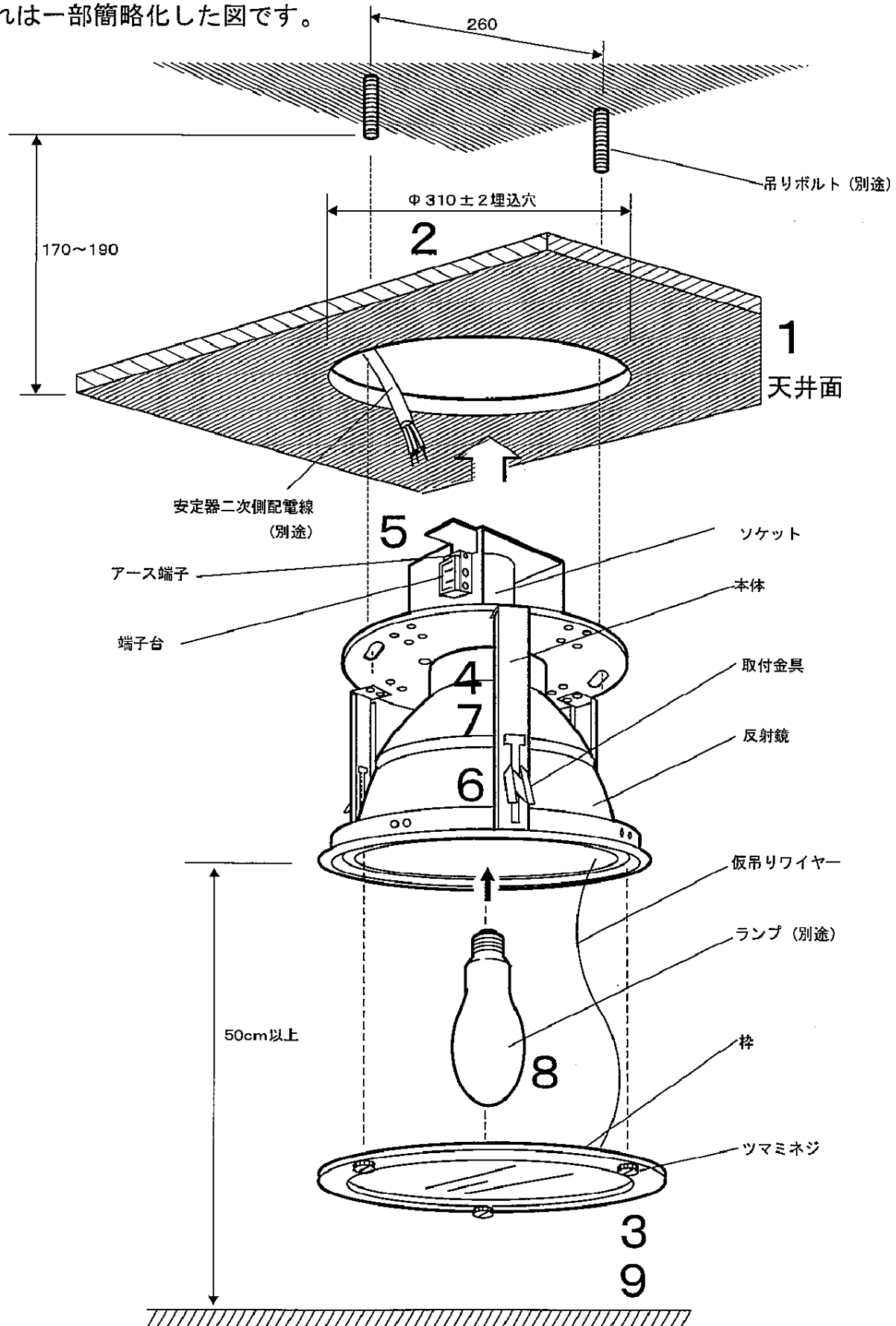


##### 注意

- この器具は一般屋外用 (防雨型) です。それ以外の場所では、使用しないでください。  
発火・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度 35℃以上で使用しないでください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。  
不点や発火の原因となります。
- 取付け面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。  
サビや変色の原因となります。

# 各部のなまえと取付け方

これは一部簡略化した図です。



警告

照射物・照射面との距離は50cm以上離す。  
照射面の火災・変色の原因となります。



## 警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。  
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

### 1 取付け前の確認をする

- ・器具質量（2Kg）に十分耐える様取付部の強度を確保する。
- ・ロックワール等、軟らかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材を入れてください。
- （取付金具が天井にくい込み、枠と天井の間にスキマができることがあります。）

不備がありますと落下の原因となります。

### 2 天井にφ310の埋込穴をあける

### 3 枠を取り外す

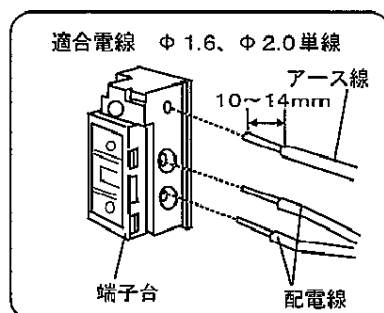
- ・枠側のツマミネジ（3本）をゆるめ枠を本体からはずす。
- （仮吊りワイヤーは取り外さないでください。）

### 4 反射鏡を取り外す

- ・反射鏡内にあるだるま穴（2ヶ所）のネジをゆるめる。
- ・本体から反射鏡をはずす。

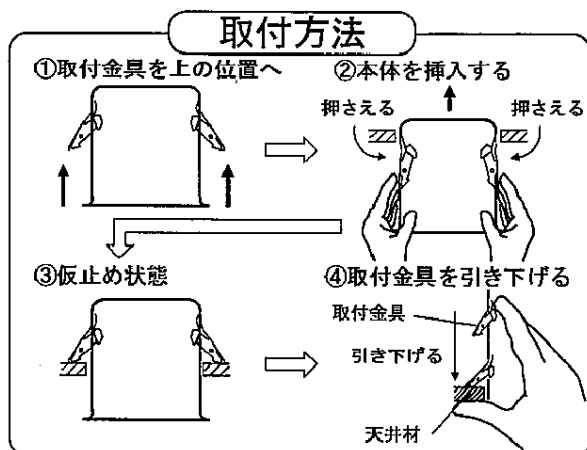
### 5 安定器二次側配電線を接続する

- ・端子台の差し込み穴に奥まで確実に差し込んでください。
- 送り配線はできません。
- 接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- ・アース線を確実にアース端子に接続する。
- 〔D種（第3種）接地工事が必要〕



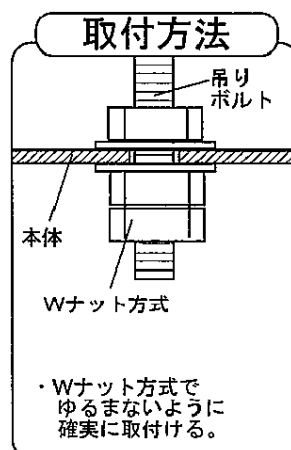
### 6 本体を取付ける

#### 取付金具の場合



取付けに不備がありますと落下の原因となります。

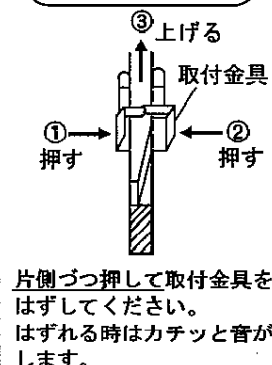
#### 吊りボルトの場合



・Wナット方式でゆるまないように確実に取付ける。

#### はずす方法

（器具の方向調整の場合）



片側ずつ押して取付金具をはずしてください。  
はずれる時はカチッと音がします。

### 7 反射鏡を取付ける

- ・反射鏡のだるま穴を取付金具側のネジに引っ掛け、ドライバーで確実に締め付ける。
- 不備がありますと火災・感電・落下の原因となります。

### 8 ランプを確実に取付ける

- ・必ず適合ランプを確実に取付けてください。
- 不備がありますと火災・落下の原因となります。
- ・器具と安定器の取扱説明書で適合ランプを確認の上、添付の使用するランプのラベルを反射鏡内面の交換ランプの欄に貼り付けてください。
- 不備がありますと火災の原因となります。

### 9 枠を取付ける

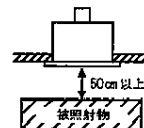
- ・ツマミネジ（3ヶ所）を均一に工具を用いて確実に締め付ける。
- 締め付けが不完全な場合、感電・落下の原因となります。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### 警告

- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・火災の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 器具と被照射面の距離は、50cm以上離す。被照射面の火災・変色の原因となります。



### 注意

- 器具を温度の高温な物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しないでください。火災の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。  
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。  
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

### 保証について

- 1: 保証について  
この商品の保証期間は1年間です。  
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 2: 保証書について  
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 3: 補修用性能部品（電気部品）について  
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。  
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

### 使用上のご注意

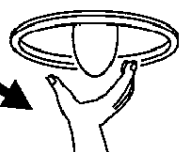
- 光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には長時間使用しないでください。変退色の原因になります。
- 点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約10分かかります。

### お手入れ・ランプ交換 注意 必ず電源を切って行う。感電・やけどの原因になります。

- ・器具の清掃について…………… 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・ランプ交換について…………… ランプ交換は指定されたランプを使用してください。  
(パナソニック製ランプをご使用ください)

### 注意

点灯中や消灯直後はランプが高温になっておりますのでさわらないでください。  
やけどの原因となります。



#### 適合ランプ

マルチハロゲン灯 200W (Lタイプ)	MF200・L/BU-P
メタルハライドランプ 200W (L2タイプ)	MF200・L-J2/BU-PS
メタルハライドランプ 250W (L2タイプ)	MF250・L-J2/BU-PS
ハイカライト 150W (高彩度一般拡散形)	K-HICA150F・H
ハイカライト 150W (高演色一般拡散形)	K-HICA150F・G
エコセラII	CM190~230F・L-LW/BU CM190~230F・LE-W/BU